

≪今週号の主な内容≫

■先週・今週の報道発表

1. 中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会（第 8 回）の開催について  
【環境省 平成 29 年 1 月 19 日発表】
2. 中央環境審議会循環型社会部会（第 18 回）の開催について  
【環境省 平成 29 年 1 月 23 日発表】
3. 中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキンググループ合同会議（第 4 回）の開催について  
【環境省 平成 29 年 1 月 24 日発表】

■RPPC 事務局からのお知らせ

循環資源技術説明会の開催のご案内（2 月 9 日福岡）

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 国交省港湾局、港湾管理者主幹課長会議開催
2. 自民党の港湾議連が総会開催
3. 28 年度モーダルシフト等推進事業の第 2 次交付先決定

=====

◇先週・今週の報道発表

1. 中央環境審議会循環型社会部会廃棄物処理制度専門委員会（第 8 回）の開催について

詳細は下記をご覧ください

<http://www.env.go.jp/press/103471.html>

開催日時：平成 29 年 1 月 30 日（月）

【環境省 平成 29 年 1 月 19 日発表】

2. 中央環境審議会循環型社会部会（第 18 回）の開催について

詳細は下記をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103534.html>

開催日時：平成 29 年 2 月 3 日（金）

【環境省 平成 29 年 1 月 23 日発表】

3. 中央環境審議会循環型社会部会特定有害廃棄物等の輸出入等の規制の在り方に関する専門委員会、産業構造審議会産業技術環境分科会廃棄物・リサイクル小委員会有害廃棄物等越境移動ワーキ

## ンダグループ合同会議（第4回）の開催について

詳細は下記をご覧ください。

<http://www.env.go.jp/press/103529.html>

開催日時：平成29年1月31日（火）

【環境省 平成29年1月24日発表】

=====

### ◇RPPC事務局からのお知らせ

#### 循環資源技術説明会の開催のご案内（福岡）

下記のとおり技術説明会を開催します。  
詳細は、添付ファイルをご覧ください。

日時：平成29年2月9日（木）13:30～16:30

場所：福岡第二合同庁舎 本館二階 共用第2～4会議室

※現在、プログラムは調整中です。後日改めてご案内致します。

技術説明会は国や港湾管理者等の担当者を対象としていますが、一般会員の方の参加も可能です。添付の参加申込書に所定事項をご記入の上、申し込みください。

※申込期限 2月2日（木）

=====

### ◇リサイクルポートに関する最新の情報

#### 1. 国交省港湾局、港湾管理者主幹課長会議開催

国土交通省港湾局は1月17日、省内で28年度第2回「重要港湾管理者等主幹課長会議」を開催した。菊地港湾局長が29年度予算案等を踏まえて、港湾行政を取り巻く最近の動向や重要施策について述べたほか、港湾局各課から主な取組について報告があった。

この中で菊地局長は、「港湾は経済インフラとして重要な役割を担っており、我が国経済の好循環を実現するためにも整備・振興を促進していかなければならない」などと述べた。

【港湾空港タイムス】

-----

#### 2. 自民党の港湾議連が総会開催

自由民主党の港湾議員連盟（望月義夫会長）は1月19日、党本部で総会を開催した。港湾関係団体のほか、港湾所在首長も多数出席した。

総会開会にあたって望月会長は、「議連の先生方の力強い後押しにより29年度港湾関連予算は前年度比1.0015倍と、過去3年間

で最も大きな伸びを確保出来た。税制も要望全てに応えることができるなど、しっかり結果を出すことができた。また別枠でクルーズ船受入の環境整備のための国費 10 億円も認められた。今後もこうした傾向を続けていくことが大事であり、港湾の整備・振興を通じて全国津々浦々、港のある市町は港を中心に発展していくということを我々が認識し、議連活動を積極的に展開して参りたい」と挨拶した。

【港湾空港タイムス】

-----

### 3. 28 年度モーダルシフト等推進事業の第 2 次交付先決定

国土交通省は 1 月 16 日、平成 28 年度モーダルシフト等推進事業（補助事業）の第 2 次交付先を公表した。交付採択を受けた計画策定経費補助（13 件）、運航経費補助（5 件）の合計 18 件のうち、計画策定経費の 4 件、運航経費補助 2 件の 6 件が海上輸送転換の事業となっている。

【港湾空港タイムス】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：徳田 英司	新日鐵住金（株）
部会員：山崎 和宣	五洋建設（株）
木村 竜也	東京都
梅木 重光	（株）酒田港リサイクル産業センター
新谷 聡	りんかい日産建設（株）

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：本野、清水、菅木

URL：[www.rppc.jp](http://www.rppc.jp) E-mail：[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

- 会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡下さい。開催案内等の情報をメルマガで配信致します。
- メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡下さい。
- メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡下さい。

平成28年 12月 19日

関係者 各位

リサイクルポート推進協議会

リサイクルポート推進協議会 循環資源技術説明会の開催について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜びを申し上げます。

さて、リサイクルポート推進協議会（RPPC）（※）では、港湾・空港等整備において、リサイクル製品（無機系循環資源）の活用を促進するため、循環資源利用促進部会を設置し、リサイクル製品の特徴や使用実績等をまとめた「リサイクル製品便覧」を作成し、普及・広報活動を行っています。

また、国土交通省港湾局は、平成27年12月に、「港湾・空港等整備におけるリサイクルガイドライン」を改訂し、港湾整備事業等においてリサイクル製品の利用促進を図ることとしております。

これらを背景として、リサイクルポート推進協議会では、国や港湾管理者等の港湾・空港等整備に携わる担当者を対象として、「循環資源技術説明会」を開催することといたしました。

最近のリサイクル製品技術、材料開発の状況、活用事例等を報告する機会として下記のとおり説明会を開催しますので、多数のご出席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

※ リサイクルポート構想を推進するための官民共通のプラットフォームとして、民間団体や民間事業者、リサイクルポートに指定された港湾管理者と関連する地方自治体を会員とする任意団体。

記

1. 開催日時及び場所

日 時 : 平成29年 2月 9日（木）13:30～16:30

※プログラムについては、別添資料を参照下さい。

場 所 : 福岡第二合同庁舎本館二階 共用第2～4会議室

住 所 : 〒812-0013

福岡市博多区博多駅東2丁目10-7 福岡第二合同庁舎

TEL : 092-418-3358

2. 問合せ先

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団 もとの本野、ちきぎ清水、ちきぎ菅木

TEL : 03-5408-8296 FAX : 03-5408-8741

E-mail : rppc\_jimukyoku@wave.or.jp

FAX送付先：リサイクルポート推進協議会 事務局  
 一般財団法人みなと総合研究財団 本野、清水、菅木

FAX : 03-5408-8741

## リサイクルポート推進協議会 循環資源説明会 FAX申込書

**【日 時】**

平成 29 年 2 月 9 日(木)  
 13 : 30 ~ 16 : 30

**【会 場】**

福岡第二合同庁舎 本館二階  
 共用第 2 ~ 4 会議室

〒812-0013

福岡市博多区博多駅東 2 丁目 10-7  
 福岡第二合同庁舎  
 TEL : 092-418-3358



**【参加者記載欄】**

下記に必要事項をご記入の上、2月2日(木)までに

FAX (03-5408-8741) またはメール ([rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)) にご返信下さい。

貴 団 体 名		
(代 参 加 者)	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
参 加 者	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
	ご所属・ご役職	
	ふりがな 氏 名	
ご 住 所		
T E L		
F A X		